



夏休みリサイクル探検隊レポート

8月20日（木）、町内小・中学生と保護者を対象にした夏休みリサイクル探検隊を実施しました。

今回の探検隊は、各家庭から排出される資源物のうち、「プラスチック類」の行方を追いかけて、実際に再生処理される工程を見学しました。

(株)広島リサイクルセンター

最初に訪問したのは、広島県三原市にある(株)広島リサイクルセンターです。

この工場には町内の家庭から排出されたプラスチック類が運び込まれています。厳しいチェックが行われ、プラスチック製品の原料となる「ペレット」に再生されます。

見学の様子



(株)エフピコ

続いて、広島県福山市にある(株)エフピコを訪問しました。

ここでは、主に店頭回収された食品用プラスチックトレイを利用し、新しい食品トレイやプラスチック製品に再生しています。



再生プラスチック製の植木鉢

各家庭から排出された資源物が、新しいものに再び生まれ変わる工程を自分の目で確かめることで、リサイクルには正しい分別が大切であることを感じていただけたのではないのでしょうか？

埋立ごみ



8月25日（火）、埋立ごみ収集中に積み込んだごみが燃える事態が発生しました。

可燃性ガスへの引火が原因だと思われます。初期消火を行い、大事には至りませんでした。収集時間が遅れるなどの影響が発生しました。

排出時のお願い！

☆ライターやスプレーなどのガス抜きを確実に！
収集作業中に爆発を起こし大変危険です。

☆可燃ごみや資源物を排出しないでください！
ガス抜きをしたスプレーかんなどに、スチール[㊦]、アルミ[㊧]マークがあれば「かん類」に、無いものは「金属類」に分別してください。

埋立ごみの減量は、分別の徹底がとても重要です。皆様のご協力をお願いします。

問 町民課ごみ対策係 ☎985-4117